



文化財庭園へご来園の皆様へ

都立庭園は、江戸、明治、大正時代から続く歴史・文化・自然を兼ね備えており、いずれも国や都の文化財に指定されています。震災や戦災、進む都市化の中で残された貴重な存在であり、この貴重な存在がよりよい状態で後世に残るよう、皆様にご理解とご協力をお願いいたします。

【庭園からのお願い】

- ペット(動物)を連れてのご入園、園内の動植物の採集、数物の利用、酒類の持込みはご遠慮ください。
- 園内での喫煙はご遠慮ください。
- 写真撮影、写生は建物・添景物保護のためにお断りする場合があります。
- 文化財は定期的な保存修理工事を要することがあり、一部ご観賞いただけない部分があります。

都立文化財9庭園

- 浜離宮恩賜庭園
- 旧芝離宮恩賜庭園
- 小石川後楽園
- 六義園
- 旧岩崎邸庭園
- 向島百花園
- 清澄庭園
- 旧古河庭園
- 殿ヶ谷戸庭園

特別名勝 六義園

- 開園年月日
昭和13(1938)年10月16日
- 開園面積
87,809.41㎡
- 開園時間
午前9時～午後5時
(入園は午後4時30分まで)
※イベント開催期間などで時間延長が行われる場合もあります。
- 休園日
年末年始(12/29～1/1)
- 無料公開日
みどりの日(5月4日)
都民の日(10月1日)
- 庭園ガイド(無料)
土、日曜日、祝日
(午前11時と午後2時の1日2回)
- 【お問合せ先】
六義園サービスセンター
☎03-3941-2222
〒113-0021東京都文京区本駒込6-16-3

スタンプ欄

	個人	団体 (20名以上)	年間パスポート (六義園)	年間パスポート (9庭園共通)
入園料	一般 300円 65歳以上 150円 無料	240円 120円	1,200円 600円	4,000円 2,000円
	小学生以下及び都内在住・在学の中学生 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳 または療育手帳持参の方と付添の方			

六義園・旧古河庭園「園結び」入園引換券 400円

		①午前の部 9:00～12:00	②午後の部 12:30～16:00	③1日 9:00～16:00
集会場 (貸室)	心泉亭 全室(25名)	4,800円	4,800円	9,600円
	心泉亭 松・つつじの間(17名)	3,600円	3,600円	7,200円
	心泉亭 もみじの間(8名)	1,200円	1,200円	2,400円
	宜春亭 茶室(5名)	7,400円	7,400円	14,800円

※6ヶ月前の同日午前10時から受け付けます。 ※別途入園料が必要です。



【交通のご案内】
《電車》
JR山手線「駒込」(南口)、
東京メトロ南北線
「駒込」(2番出口)下車
正門まで徒歩7分、
染井門まで徒歩2分
※イベント時などに臨時開門

都営三田線「千石」
(A3出口)下車
正門まで徒歩10分

※駐車場はありません。
旧古河庭園まで徒歩18分



和歌の庭

六義園は五代将軍・徳川綱吉の信任が厚かった川越藩主・柳沢吉保が元禄15(1702)年に築園した和歌の趣味を基調とする「回遊式築山泉水」の大名庭園です。当園は池をめぐる園路があるきながら移り変わる景色を楽しめる繊細で温かな日本庭園です。

江戸時代の大名庭園の中でも代表的なもので、明治時代に入って、三菱の創業者である岩崎彌太郎の別邸となりました。その後、昭和13(1938)年に岩崎家より東京市(都)に寄付され、昭和28(1953)年に国の特別名勝に指定された貴重な文化財です。

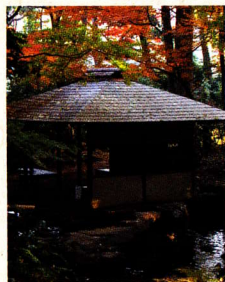


つづじ茶屋

明治年間、つづじの古木材を用いて建てられたものです。戦災をまぬがれ、現代にその希少な姿を伝えています。モミジの紅葉が見事です。

滝見茶屋

あずまの横を溪流が走り、岩の間から落ちて水しぶきをあげています。あずまやからは、滝や石組(水分石/みずわけいし)などの景観や水音が楽しめます。



石柱

庭内の88カ所の景勝地(六義園八十八境)には、それぞれに石柱が建てられていましたが、現在では32カ所のみが残っています。

蓬莱島

神仙思想を主題とした石組の一種で、典型的な洞窟石組(アーチ形)の島です。

園名の由来

六義園の名は、中国の詩の分類法(詩の六義)にならった古今集の序にある和歌の分類の六体(そえ歌、かぞえ歌、なぞらえ歌、たとえ歌、ただごと歌、いわい歌)に由来したものです。柳沢吉保自身の撰した「六義園記」では、日本風に「むくさのその」と呼んでいたが、現在では漢音読みで「六義」を「りくぎ」と読む習わしから、「りくぎえん」と読みます。



庭園ガイド

ボランティアガイドと一緒に園内を散策しながら六義園の見どころ、日本庭園の話、歴史の話、和歌の話などを聞いてみませんか。
※土曜日曜、祝祭日の午前11時と午後2時の2回、所要時間約60分(無料)

藤代峠

園内で一番高い築山で、標高は35m。いただけは「富士見山」と呼ばれ、ここからは素晴らしい展望が開けています。紀州(現在の和歌山)にある同名の峠から名付けられました。



ささがにのみち

蛛道

古くはクモを「蛛」と呼び、この小道がクモの糸のように細いことから名付けられました。



渡月橋

「和歌のうら 蘆辺の田鶴の鳴くこゑに 夜わたる月の影ぞさびしき」の歌から名付けられた石の橋。2枚の大岩の重量感が、あたりの雰囲気を引き締めています。

妹山・背山

中の島にある築山。古くは女性のことを妹、男性のことを背と呼び、この中の島は男女の間柄を表現しています。イザナギ、イザナミの故事にちなむ「せきれい石」もあります。
※中の島には通常入ることができません。



出汐湊

大泉水の池畔の名のひとつ。眺望に恵まれ、右手に中の島、左手に蓬莱島、対岸に吹上浜が見えます。

内庭大門

庭園の中心に入るための門で、広場にはシダレザクラの大きな木が植えられています。



Rikugien Gardens

~a special place of scenic beauty~



特別名勝
六義園



しだれ桜と大名庭園のライトアップ

Illuminated weeping cherry trees in the Japanese Garden

2019年3月21日(木・祝) ▶ 4月3日(水) 9:00~21:00

※最終入園は20:30
※ライトアップは日没~21:00

Period : March 21 (Thu.) 2019 ~ April 3 (Wed.) 2019 Hours : 9:00 ~ 21:00 (Admission until 20:30)

* night time light-up from sunset to 21:00

しだれ桜開花状況専用電話 ☎ 03-3941-6277 (24時間応答)

国指定特別名勝。五代将軍徳川綱吉の寵臣・柳澤吉保によって造られた和歌の趣味を基調とした回遊式築山泉水庭園です。江戸時代に造られた大名庭園の中でも代表的なもので、明治期には三菱の創業者である岩崎彌太郎の別邸となりました。庭園は、歌人たちによって詠まれてきた「万葉集」「古今和歌集」などの景勝地（歌枕）や紀州（現在の和歌山市）「和歌の浦」の風景のほか、「梵」「中国古典」にちなんだ景観が映し出されています。

【アクセス】

JR山手線「駒込」(南口)・東京メトロ南北線「駒込」(2番出口)下車

「染井門」徒歩2分 「正門」徒歩7分

都営地下鉄三田線「千石」(A3出口)下車 徒歩10分

※駐車場はありません。

旧河庭園まで徒歩18分

【入園料】

一般: 300円 65歳以上: 150円 ※小学生以下及び都内在住・在学の中中学生は無料

【Transport】

2 minutes' walk from Komagome Sta. (JY10, JR Yamanote Line / N-14, Tokyo Metro Namboku Line)

10 minutes' walk from Sengoku Sta. (I-14, Toei Mita Line)

【Admission】

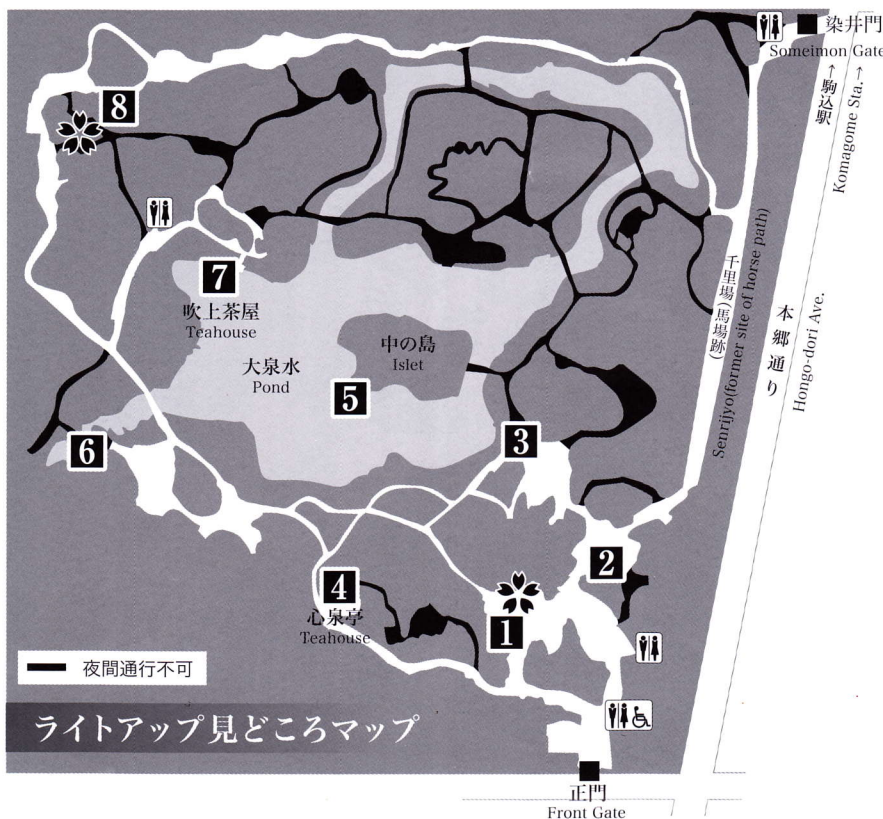
Adults : 300 yen / Seniors 65 and over : 150 yen

(Primary school and younger children / Jr. high school students living or studying in Tokyo : Free)

※通常開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで) ※ライトアップ期間中は駒込駅から徒歩2分の染井門も開門します。

Rikugien Gardens ~a special place of scenic beauty~

This garden is designated as a nation's special place of scenic beauty. This is a circuit style garden, made by Yanagisawa Yoshiyasu, a chamberlain of the 5th shogun Tokugawa Tsunayoshi. This represents the garden of a daimyo (feudal lord) made in the Edo period (1603-1868), and later in the Meiji period, Iwasaki Yataro, the founder of Mitsubishi conglomerate company, owned this garden as his second residence. One of the distinguishable characteristics of this garden is the literary flavor Yoshiyasu added by using famous scenes from waka poetry and Chinese classics.



1 大きなしだれ桜 Weeping Cherry Tree

しだれ桜は、高さ15m・幅20m。
ソメイヨシノより少し早く見ごろになります。

2 さくら茶屋 Concession stands

軽飲食やお土産の販売 Light meals & Souvenirs
だんご・甘酒・ジェラート・おでん・辛み玉こんにゃくなど

3 売店・休憩所 Concession stands

軽食・おしるこ・甘酒・コーヒー・さくらのお菓子など

4 抹茶茶屋 Japanese teahouses

抹茶と和菓子のセット Matcha & Japanese sweets
吹上茶屋 9:00~20:30 心泉亭 12:00~20:00(土・日・祝 10:30~)
※抹茶茶屋のラストオーダーは閉店の30分前となります。
※The last call of the tea houses is at 30 minutes before closing.

5 中の島 Naka-no-shima island

細やかな光の演出により、石組の陰影、樹木の枝ぶりや築山の形状を際立たせ、昼間とは異なる夜の表情を演出します。水面に映りこんだ姿も幻想的です。

6 滝と石組 Waterfall & Rocks

石組にあたる光の色の違いが奥行きを演出しています。

8 大きなしだれ桜II Weeping Cherry Tree II

高さ13m。五代将軍綱吉の娘、鶴姫がお花見を楽しんだという
「吟花亭跡」に咲いています。ライトの色の変化をお楽しみください。

庭園ガイド Guided tours 無料 Free(入園料別途)

期間中毎日 11:00~14:00~(各回約1時間)
集合場所 サービスセンター前及び染井門売札所前
※荒天時・雨天時中止の場合あり
※庭園ガイドは、集合場所ごとに散策順序に違いがありますが、ガイド内容は同様です。
※Guided tours in English are available on 1st and 3rd Sunday of the month.

※17時以降、安全確保のため立ち入りを制限する区域がございます。
※しだれ桜周辺では、三脚や一脚等を用いた写真撮影、自撮り棒等の使用はご遠慮いただいております。
また、混雑時はそれ以外の場所でも撮影を制限する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※天候によりしだれ桜の開花時期がずれる場合がございます。